PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			手術3日前	手術2日前	手術1日前	手術			手術後1日目
			3日前	2日前	1日前	基準日			1日後
						手術前	手術中	手術後	
患者状態					■身体的準備ができている ・体温【適正値：≦37.5℃】 ・抗血小板剤・抗凝固剤が予定通り中止されている ・禁煙ができている	■合併症の症状・所見がない ・出血がない ・深部静脈血栓の症状がない			■合併症の症状・所見がない ・出血がない ・深部静脈血栓の症状がない
						■バイタルサインが安定している ・呼吸数【適正値：12～30回/分】 ・収縮期血圧【適正値：≧80mmHg】 ・心拍数【適正値：50～120回/分】			■バイタルサインが安定している ・呼吸数【適正値：12～30回/分】 ・収縮期血圧【適正値：≧80mmHg】 ・心拍数【適正値：50～120回/分】
						■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】			■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】
						■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる			■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない
									■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる
知識・教育・理解					■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている				
					■手術について理解できる ・オリエンテーション内容を言える ・手術・麻酔に対する不安の訴えがない ・説明内容に疑問・不信感の表出がない ・入院経過を言える				
生活動作・日常動作・リハビリ					■装具の着脱ができる ・装具着脱を実施できる				
投薬								痛み止めを処方します。	
注射					生食ロック	術前から点滴があります。		術後に点滴があります。	点滴があります。
医師	処置				浣腸の処置があります			心電図モニター	心電図モニター
					手術で使用する点滴のルートを確保します			指に酸素濃度モニターをつけます。	指に酸素濃度モニターをつけます。
								マスクから酸素を投与します。	ガーゼの交換を行います
									尿道バルンを除去します。
	指導								
	指示		ニーブレースの採寸		１日２回、血圧などの測定があります。	手術前に血圧などの測定があります。		ニーブレースの装着	１日４回、血圧などの測定があります。
			装具の確認 外出外泊許可	装具の確認 外出外泊許可	装具の確認 外出外泊許可	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。
			PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ
			入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示
					夕食以降絶食になります。水分は飲んでいただいて構いません。			術後はこまめに血圧などの測定があります。	朝から水分が飲めます。
					中止薬以外の常用薬は夕方まで内服していただきます。			手術後よりフットポンプ使用します	手術後よりフットポンプ使用します
									ニーブレースの装着
	対症指示				症状に応じて薬を使用します。何かございましたらお声かけください。				
検査	検体検査								血液検査があります。
	生理検査								
	放射線						帰室前Xp		
	その他								
輸血									
手術							手術を行います		
看護	日常生活ケア	清潔			シャワー浴があります。	手術前にシャワー浴があります。			全身清拭をします。
		排泄			トイレを使用できます。		尿道バルンが入っています。		トイレを使用できます。
		その他							

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			手術3日前	手術2日前	手術1日前	手術			手術後1日目
			3日前	2日前	1日前	基準日			1日後
						手術前	手術中	手術後	
看護	指導・教育				手術時間につき説明します。	指輪・コンタクトレンズ・義歯などをはずします。		肺塞栓予防につき説明します。	肺塞栓予防につき説明します。
					禁煙につき指導します。	ご家族に手術室・家族相談室を案内します。		手術後、医師よりご家族に説明があります。	クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。
					クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。				
					弾性ストッキングのサイズを測定します。				
	観察				適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部の観察をします	適宜創部の観察をします
					適宜創部を観察します	適宜創部を観察します		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
					適宜創部の観察をします			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
								適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
								適宜創部を確認します	適宜創部を確認します
	その他				爪切りを行います。	手術着に着替えていただきます。		うがいができます。	寝衣を交換します。
					マニキュアを除去します。			積極的に深呼吸していただきます。	歩行を介助します。
					常用薬を確認します。			積極的に下肢の運動をしていただきます。	離床できれば弾性ストッキングは不要です。
								ベッドの頭側を高くします。	
食事					夕まで食事があります。夕食以降は絶食です。	絶食です。	絶食	絶食	朝食より食事が始まります
栄養指導									
リハビリ			リハビリ						
文書			入院診療計画書						
カルテ	医師								
	看護師 コメディカル								
コメント									
指導料・加算									

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			手術後2日目	手術後3日目	４日後	5日後	６日後	７日後	８日後
			2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後	8日後
患者状態			■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】	■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】	■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】	■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】	■感染の徴候がない ・体温【適正値：≦37.5℃】	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる
			■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない	■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない	■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない	■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない	■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない		
			■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる		
知識・教育・理解								■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている
生活動作・日常動作・リハビリ			■車椅子乗車ができる ・介助で車椅子移乗ができる ・自立で車椅子移乗ができる	■車椅子乗車ができる ・介助で車椅子移乗ができる ・自立で車椅子移乗ができる	■車椅子乗車ができる ・介助で車椅子移乗ができる ・自立で車椅子移乗ができる	■車椅子乗車ができる ・介助で車椅子移乗ができる ・自立で車椅子移乗ができる	■車椅子乗車ができる ・介助で車椅子移乗ができる ・自立で車椅子移乗ができる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる
投薬									
注射									
医師	処置								
	指導								
	指示		1日2回、血圧などの測定があります。	1日2回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。
			弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	弾性ストッキングを着用していただきます。	装具へ変更となります。
			PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ
			入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示
			ニーブレースの装着	ニーブレースの装着	ニーブレースの装着	ニーブレースの装着	ニーブレースの装着	ニーブレースの装着	
	対症指示								
検査	検体検査							血液検査があります。	
	生理検査								
	放射線		術後CT						
	その他								
輸血									
手術									
看護	日常生活ケア	清潔	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。
					創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。
		排泄	トイレを使用できます。	トイレを使用できます。	トイレを使用できます。	トイレを使用できます。			
		その他							

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			手術後2日目	手術後3日目	４日後	5日後	６日後	７日後	８日後
			2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後	8日後
看護	指導・教育		クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。	クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。					
				関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。
	観察		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	
			適宜創部の観察をします	適宜創部の観察をします					
			適宜創部を観察します						
			適宜創部を観察します						
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します					
			適宜創部を確認します	適宜創部を確認します					
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
	その他								
食事			食事	食事	食事	食事	食事	食事	食事
栄養指導									
リハビリ									
文書									
カルテ	医師								
	看護師 コメディカル								
コメント									
指導料・加算									

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			9日後	１０日後	術後１１日	12日後	13日後	14日後	15日後
			9日後	10日後	11日後	12日後	13日後	14日後	15日後
患者状態			■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない
知識・教育・理解			■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■リハビリについて理解できる ・運動ができる ・リハビリの内容を知っている ・運動の必要性を言える ・許可されている可動域を知っている	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる
生活動作・日常動作・リハビリ			■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・器具・装具・他者の援助でできる	■歩行ができる ・安定した歩行ができる
投薬									
注射									
医師	処置			回診にて抜糸します					
	指導								
	指示		1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。
			PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ
			入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示
	対症指示								
検査	検体検査								
	生理検査								
	放射線								
	その他								
輸血									
手術									
看護	日常生活ケア	清潔	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。
			創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。
		排泄							
		その他							

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			9日後	１０日後	術後１１日	12日後	13日後	14日後	15日後
			9日後	10日後	11日後	12日後	13日後	14日後	15日後
看護	指導・教育								
			関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。
	観察		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します					
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します					
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
	その他								
食事			食事	食事	食事	食事	食事	食事	食事
栄養指導									
リハビリ									
文書									
カルテ	医師								
	看護師 コメディカル								
コメント									
指導料・加算									

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			16日後	17日後	18日後	19日後	20日後	21日後
			16日後	17日後	18日後	19日後	20日後	21日後
患者状態			■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない	■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない	■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない	■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない	■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない	■関節の可動域が改善する ・可動域に問題がない
知識・教育・理解			■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる
生活動作・日常動作・リハビリ			■歩行ができる ・安定した歩行ができる	■歩行ができる ・安定した歩行ができる	■歩行ができる ・安定した歩行ができる	■歩行ができる ・安定した歩行ができる	■歩行ができる ・安定した歩行ができる	■歩行ができる ・安定した歩行ができる
投薬								
注射								
医師	処置							
	指導							
	指示		1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。	1日1回、血圧などの測定があります。
			PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ	PCLリハビリ
			入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示	入院時指示
	対症指示							
検査	検体検査							
	生理検査							
	放射線							
	その他							
輸血								
手術								
看護	日常生活ケア	清潔	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。	全身清拭をします。
			創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。	創部がぬれないようにシャワー浴が可能となります。
		排泄						
		その他						

PCL(後十字靭帯)再建術　右　(ORT114R)

ステップ名称			16日後	17日後	18日後	19日後	20日後	21日後
			16日後	17日後	18日後	19日後	20日後	21日後
看護	指導・教育		関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。	関節を動かす器械を装着します。２時間です。
	観察		適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
			適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します	適宜創部を観察します
	その他							
食事			食事	食事	食事	食事	食事	食事
栄養指導								
リハビリ								
文書								
カルテ	医師							
	看護師 コメディカル							
コメント								
指導料・加算								